

事業報告書
第9期 (令和6年10月1日から
令和7年9月30日まで)

令和7年12月30日

金融庁長官 殿

住 所 大阪府岸和田市荒木町二丁目18番15号

商 号 株式会社Zaif

代表者の
氏 名 代表取締役 石原 直樹

令和6年10月1日から令和7年9月30日までの暗号資産交換業に係る業務及び収支の状況を次のとおり報告します。

目 次

第1 事業概況書

- 1 事業の概要
- 2 営業所の増減
- 3 取締役等及び職員の増減
- 4 暗号資産交換業の状況
- 5 苦情処理及び紛争解決の状況

第2 暗号資産交換業に係る収支の状況

(記載上の注意)

法第63条の3第1項の登録申請書又は法第63条の6第1項若しくは第2項の規定による届出書に旧氏及び名を併せて記載して提出した者については、これらの書類に記載した当該旧氏及び名を変更する旨を届け出るまでの間、「代表者の氏名」の欄に当該旧氏及び名を括弧書で併せて記載し、又は当該旧氏及び名のみを記載することができる。

第9期 { 令和6年10月1日から
令和7年9月30日まで } 事業概況書

1. 事業の概要

当事業年度(2024年10月～2025年9月)におけるわが国の経済は、資源価格高や物価上昇の影響がなお残るなか、賃上げの広がりなどを背景に実質賃金が持ち直しつつあり、個人消費は一部に足踏みがみられるものの、総じて緩やかな回復基調をたどりました。また、訪日外国人旅行者数はコロナ禍前を上回る水準で推移し、インバウンド需要が地域経済やサービス消費を下支えするなど、外需面からも景気を押し上げました。

一方で、中国経済の減速長期化や、米国新政権による通商・財政政策および関税措置の動向、さらには世界的な保護主義的な潮流の強まりなどが日本経済に与える影響が懸念されているほか、日銀の金融政策正常化過程に伴う金利上昇や金融・為替市場の変動リスクも指摘されており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社は、当事業年度におきまして2024年12月にジパングコイン(ZPG)、2025年5月にジパングコインシルバー(ZPGAG) & プラチナ(ZPGPT)の3銘柄について新たに取り扱いを開始し、暗号資産ラインナップの拡充を進めました。一方で、流動性等の観点から、一部銘柄の取り扱いを廃止した結果、期末時点の取り扱い銘柄数は26銘柄となりました。また、同年6月にはステーキング報酬の円受取サービスと大口取引優遇サービスとなる「Zaif Prime Desk」を、同年7月には既存サービスである「Zaifコイン積立」におけるZaifカードによる積立決済サービスを開始するなど、顧客層の拡大および利便性向上に取り組みました。

当事業年度では、システム開発における外注費用やサーバー構成の見直しを前事業年度に引き続き進めたほか、組織のスリム化を進め販売管理費及び一般管理費は前年比△112,468千円と大幅な圧縮を実現しております。今後も様々なサービスを通じてお客さまに支持される暗号資産交換所に向け邁進してまいります。

また、2025年9月末時点の有形固定資産、ソフトウェアおよびソフトウェア仮勘定資産104,587千円の減損処理を実施し特別損失に計上いたしました。

以上の結果、営業収益は1,023,538千円(前年比+154,274千円)、営業損失は38,220千円(前年比+218,855千円)、経常損失は30,736千円(前年比+226,484千円)当期純損失は152,748千円(前年比+185,909千円)となりました。

(記載上の注意)

主要勘定の増減の事由、償却及び引当の方針その他事業の状況の推移に関する重要な事項を記載すること。

2. 営業所の増減

区 分	前期末	当期末	増減(△)
営 業 所	2	2	-
計	2	2	-

(記載上の注意)

事業年度の期間が4月1日から翌年3月31日までの間である暗号資産交換業者が、法第63条の15第1項の規定に基づく当該事業年度の業務報告書をその登録をした財務(支)局長に提出している場合には、記載を省略することができる。

3. 取締役等及び職員の増減

区 分		前期末	当期末	増減(△)
取締役等	取 締 役	4 うち非常勤(0)	4 うち非常勤(0)	0
	会 計 参 与	0	0	0
	監 査 役	1 うち非常勤(0)	1 うち非常勤(0)	0
	執 行 役	0	0	0
	計	5	5	0
職員	事 務 系	23	21	△ 2
	庶 務 系	0	0	0
	計	23	21	△ 2
合 計		28	26	△ 2

(記載上の注意)

- 「執行役」の欄は取締役を兼務しない執行役の員数を記載すること。取締役を兼務する執行役の員数については、欄外に次のとおり記載すること。
当期末における取締役を兼務する執行役の員数 0 人
- 会計参与が法人である場合は員数に含めず、欄外にその名称を記載すること。
- 「職員」の欄は臨時雇員及び嘱託を除く員数を記載し、「庶務系」の欄は、守衛、用務員、自動車運転手等の職員数を記載すること。
- 職員計のうち出向職員(在籍のまま他社等へ出向している者)については欄外に次のとおり記載すること。
当期末における出向職員数 0 人

貸借対照表

株式会社Z a i f

2025年 9月 30日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	127,027,738	【流動負債】	126,116,818
現金及び預金	544,080	顧客預り金	6,146,781
預託金	6,235,000	源泉預り金	4,782
自己保有暗号資産	332,801	預り暗号資産	119,804,106
利用者暗号資産	119,804,106	前受金	5,540
前払費用	24,380	未払金	102,309
未収入金	12,607	関係会社未払金	49,871
関係会社未収入金	529	未払法人税等	3,425
預託金	3,000	負債合計	126,116,818
未収消費税等	71,133	純 資 産 の 部	
未収還付法人税等	99	【株主資本】	1,088,346
【固定資産】	177,425	【資本金】	50,000
【無形固定資産】	-	【資本剰余金】	1,529,753
【投資その他資産】	177,425	その他資本剰余金	1,529,753
出資金	1,500	【利益剰余金】	△491,407
関係会社長期貸付金	172,000	その他利益剰余金	△491,407
長期前払費用	241	繰越利益剰余金	△491,407
長期差入保証金	3,684	純資産合計	1,088,346
資産合計	127,205,164	負債・純資産合計	127,205,164

損益計算書

株式会社 Z a i f 自 2024 年 10 月 1 日 至 2025 年 9 月 30 日 (単位：千円)

勘定科目	金額	額
【営業収益】		
受取手数料	725,248	
暗号資産売買等損益	298,289	1,023,538
【営業費用】		
支払手数料	122,137	
販売費および一般管理費	939,621	1,061,758
営業損失		38,220
【営業外収益】		
受取利息	5,856	
雑収入	1,627	7,483
経常損失		30,736
【特別損失】		
減損損失	104,587	104,587
税引前当期純損失		135,323
【法人税等】		
法人税等	17,424	17,424
当期純損失		152,748